



## 2016 年 新住協関西支部 第 2 回研修会

## 高断熱高気密住宅の基礎講座 2016

## 「違いが分かる高断熱住宅」①

今回は、新住協事務局理事 会沢さんをお迎えし、2回シリーズで高断熱高気密住宅の基礎について「イロハのイ」から「Q1.0住宅」まで、じっくりと教えていただきます。

毎年このような基礎研修をしっかりと行っていくことは、関西支部全体のレベルアップのために不可欠だと思っております。まずは土台となる知識と情報をしっかりと身につけ、関西の断熱住宅をつくっていきましょう。

## ● 「違いが分かる高断熱住宅をつくろう」① …(社) 新住協事務局理事 会沢 健二 様

「これは高断熱住宅です！」 「これが高断熱住宅です！」

「これは」と「これが」この違い、为什么呢？

「これは・・・」と  
言っていないですか？



## ● 高断熱住宅の施工事例発表 (有) ダイシンビルド 清水 一人

「●●●●●●●●」

- 日 時 平成 28 年 4 月 7 日 (木) 13:30~17:00 (受付開始 : 13:00~)
- 場 所 TOTO 大阪ショールーム
- 住 所 大阪市北区角田町 8-1 梅田阪急ビルオフィスタワー 20F TEL 06-6940-0010
- 会 費 研修会 新住協会員…1,000 円 会員外の方…1,500 円  
懇親会 5,000 円 (前日・当日の懇親会キャンセルは会費をいただく場合があります。)
- 締切日 平成 28 年 4 月 2 日 (土) まで

※ 研修会・懇親会の参加お申込みは、下記まで会社 (事務所) 名と参加人数をお知らせ下さい。

(初参加の非会員の方はご紹介者名を、初参加の他支部会員の方は所属支部を明記して下さい。)

新住協関西支部事務局  
建築工房 感 設計事務所  
多田 寛史

[Mail] jimukyoku@shinjukyo-kansai.com

[TEL] 0797-22-7941

[FAX] 0797-22-7941

※当日のキャンセルについては、下記までご連絡ください。

[携帯 TEL] 090-1155-7941

## 「違いが分かる高断熱住宅をつくろう」①②

### 第1回 (4月7日 (木))

#### 1. そもそもの高断熱住宅

東北北海道ではなぜ高断熱住宅が普及したのか？ 省エネ基準や省エネ補助があって普及したのではありません。「そういう家にしたい」とユーザーが望んだからです。関西でも、望まれる家になることが肝心です。東北北海道でなぜ普及したのか、どのように普及してきたのか、それを知ることからスタートです。

#### 2. 北海道の「手順」を学ぶ～取り組み方の基本

北海道に BIS という断熱住宅に関する資格制度があります。ここでは「熱計算」の目的を、

1. 建物の断熱性能を評価する
2. 年間熱消費量(暖房費)を予測する
3. 暖房機の大きさを決定する とあります。

関西は冷房など、事情が違います。しかし、考え方「手順」は同じと言えます。(右図)

BIS の「手順」を勉強してみましょう。

#### 3. 100 ㊦断熱の力

北海道の大半は壁 100 ㊦のグラスウール断熱

です。帯広・旭川など極寒地でも 100 ㊦です。断熱材が、その性能を 100 ㊦発揮すれば 100 ㊦でも暖かく快適に暮らすことが出来ます。いわんや関西においてをや、です。どういう理屈なのか、要は断熱材が効くか効かないかです。新在来木造構法は断熱材の性能を 100%発揮させた改良工法です。

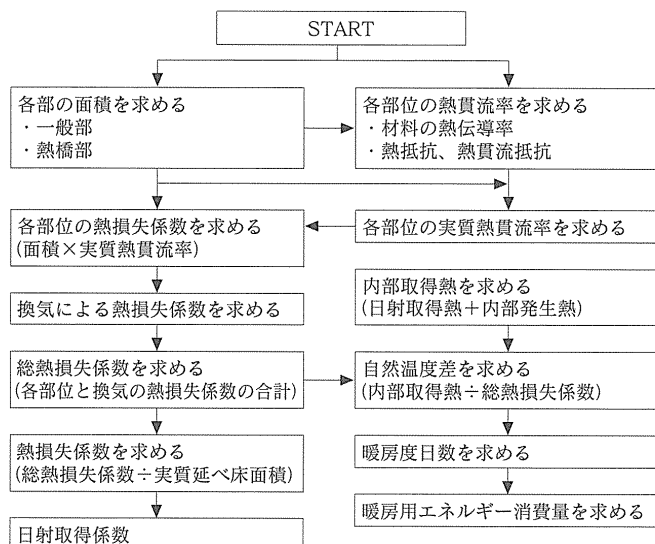


図2-1 熱計算の手順

### 第2回 (6月2日 (木))

#### 4. 断熱気密の基本施工・冷暖房換気の設定

充填断熱の研修会の多くは「あれをしてはダメ、こうしちゃいけない」という傾向がありました。逆に「こうすればいい、これだけすればいい」という見方をしたらどうなるか。そういう視点で、断熱気密の施工をみると、高断熱高気密の原理原則が理解しやすいでしょう。

#### 5. Q1.0 住宅への発展

Q1.0 住宅とは、暖房エネルギーを省エネ基準住宅の 1/2 以下にする住宅です。「暖房エネルギー消費量はどのような計算で行われるのか」QPEX を使って理屈と方法を理解しましょう。

#### 6. 断熱改修 <東北関東の断熱リフォーム事例>

東京で断熱改修をして実績を上げている会員がいます。工事金額は 200 万円前後です。それで結果が出ています。小規模な工事から大規模な改修まで、いくつかの事例をご紹介します。

これらは断熱気密の原理原則に則った施工をしています。ユーザーには大変好評です。